

# 原発問題連続学習会 大阪弁護士会



福島第一原子力発電所で発生した事故は、今なお収束していません。環境中には大量の放射性物質が排出され続けています。自然環境や住民の健康のみならず、農林水産物、食品、地域経済にも広く深く影響が広がっています。多くの市民がふるさとを奪われ、帰れる目途もたちません。一たび事故を起こせば、このような甚大な被害をもたらす原子力発電。これまで、この原発に依存してきた私たち自身の暮らしや社会のあり方を見直さなければならないのではないのでしょうか。そして、そのためにはまず何よりも正しい知識を身につけなければなりません。

大阪弁護士会は、原発に関する様々な問題について広く市民の皆様とともに学習するために、連続学習会を企画しました。

ぜひ多数ご参加くださるようお待ちしております。

■参加費無料・申込不要

■日時：各日共に18:30～20:30

※各回の開催日、内容、講師の詳細は裏面をご覧ください。

■会場：大阪弁護士会館

大阪市北区西天満1-12-5

【交通手段】

- ・京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口(1)から徒歩約5分
- ・地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1番出口から徒歩約10分
- ・地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- ・JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分



# 大阪弁護士会

# 原発問題連続学習会

第3回

10月21日(金)

午後6時30分～

(受付開始午後6時)

「地球温暖化と原発」(仮)

【講師】浅岡 美恵さん(京都弁護士会所属弁護士)

【プロフィール】

京都大学法学部卒業。1972年京都弁護士会登録。特定非営利活動法人気候ネットワーク代表。日弁連公害対策・環境保全委員会地球温暖化プロジェクトチーム委員。中央環境審議会委員。内閣府原子力委員会新大綱策定会議委員。

第4回

11月7日(月)

午後6時30分～

(受付開始午後6時)

「放射線の人体に与える影響～内部被曝と外部被曝～」

【講師】肥田 舜太郎さん(医師)

【プロフィール】

1917年広島生まれ。1944年陸軍軍医学校を卒業、軍医少尉として広島陸軍病院に赴任。1945年広島にて被爆。被爆者救援にあたる。全日本民医連理事、埼玉民医連会長などを歴任。現在、全日本民医連顧問、日本被団協原爆被害者中央相談所理事長。著書に『ヒロシマを生きのびて』(あけび書房)、『内部被曝の脅威』(共著、ちくま新書)など。

第5回

11月28日(月)

午後6時30分～

(受付開始午後6時)

「核燃料廃棄物の問題点」「原発のしくみと安全性」

【講師】澤井 正子さん(NPO法人 原子力資料情報室)

【プロフィール】

1953年東京生まれ、中央大学経済学部卒業。チェルノブイリ原発事故後、故高木仁三郎さんが主宰した「反原発出前お店」の活動に参加し、各地の原子力発電所や青森県六ヶ所村を訪れる。1992年から原子力資料情報室スタッフとなり、再処理、廃棄物問題を担当。

【講師】只野 靖さん(第二東京弁護士会所属弁護士)

【プロフィール】

早稲田大学法学部卒業。2001年弁護士登録(54期)。浜岡原発運転差止訴訟、大間原発運転差止訴訟、上関原発公有水面埋立免許取消訴訟等に関わる。

第6回

12月14日(水)

午後6時30分～

(受付開始午後6時)

「原子力にまつわる利権、原子力政策における司法の役割」

【講師】岩淵 正明さん(金沢弁護士会所属弁護士)

【プロフィール】

東京大学法学部卒業。1976年金沢弁護士会登録。日弁連公害対策・環境保全委員会エネルギー・原子力部会委員。金沢弁護士会公害対策委員会委員。志賀原発差止訴訟弁護団団長。金沢大学法科大学院非常勤講師(環境法)。

第7回

1月16日(月)

午後6時30分～

(受付開始午後6時)

「原発労働問題」

【講師】齊加尚代さん

(毎日放送ディレクター)

【講師】萬井隆令さん

(龍谷大学名誉教授)

第8回

2月14日(火)

午後6時30分～

(受付開始午後6時)

「自然エネルギーの可能性」

【講師】山下紀明さん

(環境エネルギー政策研究所主任研究員)

第9回

日程未定

「脱原発社会へ」

【講師】未定